

## 指定事業者の皆様へ

# 業務管理体制の整備と届出が義務化されています

平成 24 年 4 月 1 日から、障がい者(児)施設・事業者は、法令遵守等の業務管理体制の整備が義務付けられています。事業者が整備すべき業務管理体制は、指定を受けている事務所又は施設の数に応じ定められており、また、業務管理体制の整備に関する事項を記載した届出書を関係行政機関に届け出ることとされました。

また、平成 27 年 4 月から、事業所又は施設の所在地が一の指定都市(大阪市又は堺市)の区域にのみ所在する場合は、「届出先」はそれぞれ指定都市(大阪市又は堺市)となりました。さらに、平成 31 年 4 月からは、事業所又は施設の所在地が一の中核市の区域にのみ所在する場合は、「届出先」はそれぞれの中核市となります。

※ただし、障がい児入所施設については、法人が同一の指定都市のみで運営している場合は、「届出先」が大阪市又は堺市となります。

なお、届出は、障害者総合支援法及び児童福祉法の根拠条文ごとに行う必要があります。

※ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)

## 1. 事業者が整備する業務管理体制

(障害者総合支援法第 51 条の 2、第 51 条の 31、児童福祉法第 21 条の 5 の 26、第 24 条の 19 の 2、第 24 条の 38、障害者総合支援法施行規則第 34 条の 27、第 34 条の 61、児童福祉法施行規則第 18 条の 37、第 25 条の 23 及び 25 条の 26 の 8)

| 事業所等の数：1 以上 20 未満 | 事業所等の数：20 以上 100 未満 | 事業所等の数：100 以上 |
|-------------------|---------------------|---------------|
| 法令遵守責任者の選任        | 法令遵守責任者の選任          | 法令遵守責任者の選任    |
|                   | 法令遵守規程の整備           | 法令遵守規程の整備     |
|                   |                     | 自主監査の実施       |

## 2. 業務管理体制の整備に関する事項の届出先(所管)

(障害者総合支援法第 51 条の 2、第 51 条の 31、児童福祉法第 21 条の 5 の 26、第 24 条の 19 の 2、第 24 条の 38、障害者総合支援法施行規則第 34 条の 28、第 34 条の 62、児童福祉法施行規則第 18 条の 38、第 25 条の 23 の 2 及び 25 条の 26 の 9)

| 区分                                                                                                                                           | 届出先(所管)                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 指定事業所又は施設が 2 以上の都道府県に所在する事業者                                                                                                                 | 厚生労働省本省<br>(社会・援護局障害保健福祉部<br>企画課監査指導室)                          |
| 特定相談支援事業又は障がい児相談支援事業のみを行う事業者であって、すべての事業所等が同一市町村内に所在する事業者                                                                                     | 市町村長<br>(障がい福祉担当課)                                              |
| 事業所又は施設の所在地が一の指定都市(大阪市又は堺市)又は中核市(高槻市、東大阪市、豊中市、枚方市、八尾市又は寝屋川市)のみの区域にのみ所在する事業者<br>※ただし、障がい児入所施設については、法人が同一の指定都市のみで運営している場合は、「届出先」が大阪市又は堺市となります。 | 指定都市：大阪市又は堺市<br>中核市：高槻市、東大阪市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、吹田市<br>(障がい福祉担当課) |
| 上記以外の事業者                                                                                                                                     | 大阪府知事<br>(福祉部 障がい福祉室 生活基盤推進課 指定・指導グループ)                         |

※大阪府知事あての届出様式等は、下記ホームページからダウンロードできます。

指定障がい福祉サービス事業者等及び指定障がい児通所支援事業者等の業務管理体制の整備に関する届出について

[https://www.pref.osaka.lg.jp/o090080/jigyoshido/jiritu\\_top/gyoumukanritaisei2.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/o090080/jigyoshido/jiritu_top/gyoumukanritaisei2.html)

大阪府トップページ ▶▶ 健康・福祉 ▶▶ 障がい者福祉 ▶▶ 障がい福祉等の総合案内 ▶▶ ▶▶

▶▶ 業務管理体制について ▶▶ 指定障がい福祉サービス等事業者の業務管理体制の整備に関する事項の届出について

### よく寄せられる質問

Q 法人代表者を変更した場合は業務管理体制の変更届が必要か。

A 法人代表者を変更した場合は業務管理体制の届出事項となりますので、障がい福祉サービス事業者の変更届とは別に、業務管理体制の変更届をお願いします。

Q 既に障害者総合支援法上の業務管理体制の届出は行っている。今回、児童福祉法に基づく事業所の新規指定を受けたが、届出は必要か。

A 必要です。

届出は、障害者総合支援法及び児童福祉法の根拠条文ごとに行う必要があります。

Q 同一建物(敷地)にて、居宅介護と重度訪問介護事業所を運営している。その場合の事業所数の数え方は1で良いか。

A 事業所の数え方はサービス数で数えますので、居宅介護と重度訪問介護を運営していれば事業所数は「2」となります。(児童福祉法に基づく放課後等デイサービスと児童発達支援についても「2」となります。)

Q 事業所の追加開設や事業廃止に伴い所管が変更になるが、変更に関する届出はどのように対応すれば良いか。

A 業務管理体制届出書(様式 7 号もしくは 11 号)の項目 1～6 に必要事項をご記入いただき、所管変更前の行政機関と所管変更後の行政機関に送付してください。

### 【お問い合わせ・ご郵送先】

〒540-8570

大阪府 中央区大手前2丁目

大阪府 福祉部 障がい福祉室

生活基盤推進課 指定・指導グループ

TEL 06-6941-0351(内線:2482)